

4 その他の施設

大ー⑤9

市 民 の 森

急速な都市化現象とともに、公害、自然観境の破壊が広がりつつある中、自然を保護し、豊かな心と健全な身体をつくり、緑の中で人間性をとりもどすため、老若男女が四季を通じて広く利用できる施設として、市中心部より西南に約10kmの位置に設置された。昭和46年度から着手し、昭和48年10月6日にオープン。昭和49～52年度には広域市町村圏組合事業により野外運動施設等を設置し、さらに昭和55年度には新林構実験事業により花木園・樹木園など修景施設の施工を行うとともに、平成元年度にはまちづくり事業として大型のあずまや、公衆トイレ、遊歩道、釣場の諸施設を併設し、平成23年度には木材公共施設整備事業により管理棟を改築し、市民の憩いの場として整備されている。

- (1) 名 称 **大館市市民の森**
 (2) 所 在 地 大館市比内前田字平馬下段78ほか
 (3) 交 通 乗用車利用 市中心部から約20分
 コミュニティバス利用 「さわやかみなみ号」比内前田停留所下車
 (4) 面 積 総 面 積：70ha
 建物面積：休憩所(107.66㎡)
 (5) 総 事 業 費 131,850千円(昭和46年度～平成23年度)

建 設 費 (千円)		財 源 (千円)	
遊 歩 道 造 成	7,416	国 補 助 金	6,916
駐 車 場 造 成	2,865	県 補 助 金	23,096
展示修景施設工事	9,233	地 方 債	35,400
休 憩 所 新 築	7,316	寄 附 金	2,200
森 の 家 新 築	1,500	一 般 財 源	64,238
林 間 研 修 所 新 築	10,841		
野外運動施設工事	26,551		
休 憩 施 設 新 築	4,880		
管 理 施 設 新 築	1,914		
衛生施設工事ほか	4,153		
用地購入、補償費	30,856		
管 理 棟 改 築	24,325		
計	131,850	計	131,850

- (6) 管 理 費 (令和7年度)
 3,470千円
 (7) 使 用 料 無 料
 (8) 管 理 運 営 大館市(林政課)
 (9) 施設の概要

- ・ 道 路 幹線道路(幅員1～3m、延長3,420m)
 遊歩道(幅員1m、延長7,710m)
- ・ 駐 車 場 6,400㎡(収容台数300台)
- ・ 休 憩 施 設 東屋

- ・管 理 施 設 管理棟、倉庫ほか
- ・水 車 小 屋 水車、あずまや風建物
- ・広 場 4,000㎡、運動広場、集会広場、藤棚
- ・魚 釣 池 駐車場隣接地貯水池
- ・花 木 園 ライラック、花モモ、花アカシヤ、サクラ、花スオウ、
サルスベリ、ネムノキほか
- ・梅 林 1,200本（主として豊後梅）
- ・樹 木 園 シラカバ林、カエデ、ナナカマド、イチョウ、
ドイツトウヒ、エゾマツ、ダイオウショウ、リギダマツほか
- ・果樹見本園 グミ、クリ（70本）
- ・草原、ススキヶ原 広々とした草原とススキの群生地
- ・湿 原 植 物 ミズバショウ、ノハナショウブ、ヒツジグサ、
ジュンサイ、モウセンゴケほか
- ・鳥獣保護区、保健休養保安林（昭和48年指定）
- ・駐車場より頂上まで……3,100m
- ・駐車場と頂上との標高差……250m



大ー⑥0、⑥1

農林業多目的研修集会施設

林業構造改善村落特別対策事業の一環として、農林業従事者の心身の健全な発達と技能研修、並びに文化の向上を図るため設置された施設である。

(1) 名 称	真中農林業多目的研修集会施設		粕田沢農林業多目的研修集会施設				
(2) 所 在 地	大館市出川字上野30		大館市粕田字中羽立156、157－1				
(3) 工 期	昭55. 11. 1～56. 3. 14		昭58. 11. 15～59. 3. 16				
(4) 開 設	昭56. 4. 1		昭59. 4. 1				
(5) 設 計	(有)佐藤士朗建築設計事務所		石田建築設計事務所				
(6) 施 工 者	建 築 工 事：(株)協和建設 電気設備工事：(有)狩野電気工業所		建築工事：三浦木材(株)、 (株)岩建工務店共同企業体 電気設備工事：(有)太田電業社 機械工事：堺谷施設工業(株)				
(7) 面 積	建築面積 761.57㎡ 床面積 714.37㎡		建築面積 458.73㎡ 床面積 435.06㎡				
(8) 建 物 構 造	鉄骨及び木造平家建		鉄骨及び木造平家建				
(9) 総 事 業 費	75,190千円		56,390千円				
	建設費 (千円)	財 源 (千円)	建設費 (千円)	財 源 (千円)			
	建築工事費 69,570 電気設備工事費 5,620	国庫補助金 28,451 地 方 債 28,100 一 般 財 源 18,639	建築工事費 50,570 電気設備工事費 3,740 備品購入費 2,080	国庫補助金 25,955 地 方 債 18,200 一 般 財 源 12,235			
(10) 施設の概要	多目的ホール 544㎡、ステージ、 ミーティングルーム 2室、器具庫 2、 ロッカー、ホール		多目的ホール 242.16㎡、器具庫 1、 農林業研修室49.6㎡、調理実習室24.8㎡、 ホール、ステージ 33.08㎡				
(11) 管 理 運 営	大館市教育委員会 (中央公民館)		粕田沢多目的研修集会施設運営委員会				
(12) 利 用 者	農林業従事者その他の市民						
(13) 使用料金	無料 (ただし営利を目的とする場合は、下表のとおり)						
	区 分	8～12時	12～17時	8～17時	17～22時	12～22時	8～22時
	ミーティングルーム 農林業研修室	360円	470円	710円	590円	1,060円	1,410円
	多目的ホール	7,010円	8,180円	14,020円	11,690円	21,030円	29,210円
	調理実習室	1,170円	1,170円	1,410円	1,170円	2,340円	3,510円
	燃 料 費	実費負担とする。					
(14) 利用状況 (令和7年度)	1,947人			697人			

大-⑥②、⑥③、⑥④

(1) 名 称	十 二 所 地 区 農 村 総 合 管 理 施 設		雪沢地区農村活性化集会施設 (樹海の里ゆきさわ館)		四羽出地区農村交流施設 (四 羽 出 地 区) コミュニティセンター		
(2) 所 在 地	大館市軽井沢字浦山39－ 2		大館市雪沢字雪沢33－ 2		大館市二井田字上四羽出20－1		
(3) 工 期	平7.10. 6～8. 3.10		平8. 3.26～8. 8.30		平14. 7.29～15. 3.20		
(4) 開 設	平8. 7. 1		平8.10. 1		平15. 4. 1		
(5) 設 計	(株)恒谷汲川建築設計事務所		(株)山本建築設計事務所		(有)アトリエ建築設計室		
(6) 施 工 者	建築工事：(有)工藤工務店		建 築 工 事：協働建設 電気設備工事：昭和電気設備		建 築 工 事：(株)片山建設 機械・電気設備工事：(株)タガヤ 外 溝 工 事：佐藤吉(株)		
(7) 面 積	建築面積 266㎡ 床 面 積 255㎡		建築面積 326㎡ 床 面 積 321㎡		建築面積 265㎡ 床 面 積 248㎡		
(8) 建 物 構 造	鉄骨及び木造平家建		鉄骨及び木造平家建		木造平家建		
(9) 総 事 業 費	32,909千円		53,642千円		56,267千円		
	建設費(千円)	財 源(千円)	建設費(千円)	財 源(千円)	建設費(千円)	財 源(千円)	
	建築工事費	国庫補助金	建築工事費	国庫補助金	建築工事費	国庫補助金	
	32,909	16,454 一般財源 16,455	42,951 電気設備工事費 10,691	29,503 地方債 16,000 一般財源 8,139	42,951 機械・電気設備工事費 6,300 外溝工事費 6,376 その他 640	25,558 一般財源 30,709	
(10)施設の概要	活性化ホール 113㎡、 調理実習室、 研修室 (和室)、器具室		集会室 (ホール) 141㎡、 調理実習室、 研修室 (和室)、倉庫		集会室 (ホール) 181㎡、 調理実習室、倉庫、 研修室 (和室) (2)		
(11) 管 理 運 営	浦山自治会		新沢町内会		四羽出地区コミュニティー セ ン タ ー 管 理 組 合		
(12) 利 用 者	農林業従事者その他の市民						
(13) 使 用 料 金	無料 (ただし営利を目的とする場合は、下表のとおり)						
	区 分	8～12時	12～17時	8～17時	17～22時	12～22時	8～22時
	研 修 室	360円	470円	710円	590円	1,060円	1,410円
	多目的ホール	7,010円	8,180円	14,020円	11,690円	21,030円	29,210円
	調 理 実 習 室	1,170円	1,170円	1,410円	1,170円	2,340円	3,510円
	燃 料 費	実費負担とする。					
(14) 利用状況 (令和7年度)	660人		3,764人		921人		

比－⑭

(1)名 称	小泉交流センター				
(2)所 在 地	大館市比内町白沢水沢字水沢25番地 2				
(3)工 期	平成20年11月13日～平成21年 3 月23 日				
(4)開 設	平成21年 4 月 1 日				
(5)設 計	田中建築設計事務所				
(6)施 工 者	扇建設㈱				
(7)面 積	建築面積 187.56㎡ 床面積 142.84㎡				
(8)建 物 構 造	木造平家建				
(9)総 事 業 費	建 設 費 (千円)		財 源 (千円)		
	建築工事費	22,347	国庫補助金	11,944	
	委 託 費	1,457	一 般 財 源	12,113	
	そ の 他	253			
(10)施設の概要	集会室 (49.5帖)、小会議室 (7.5帖)、調理室 (9.5帖)、トイレ				
(11)管 理 運 営	小泉まちづくり協議会に委託				
(12)利 用 者	農林業従事者その他の市民				
(13)使 用 料 金	無料 (ただし営利を目的とする場合は、下表のとおり)				
	区 分	8～12時	12～17時	17～22時	8～22時
	集 会 室	2,340円	2,340円	2,930円	5,850円
	会 議 室	1,170円	1,170円	1,410円	2,930円
	調 理 室	1,760円	1,760円	2,110円	4,090円
	燃 料 費	実費負担とする			
(14)利 用 状 況 (令和 7 年度)	396人				

比ー⑮

(1)名 称	大館市高齢者・若者センター			
(2)所 在 地	大館市比内町大葛字大葛家後74－3			
(3)工 期	平3. 9. 13～平3. 11. 30			
(4)開 設	平4. 1. 9			
(5)設 計	昭建築設計室			
(6)施 工 者	建築工事：(有)成田工務店（電気設備、給排水、衛生工事込み） 外構工事：(有)羽賀興業			
(7)面 積	建築面積：343.246㎡ 床面積：299.481㎡			
(8)建 物 構 造	木造平家建			
(9)総 事 業 費	建設費（千円）		財源（千円）	
	建 築 工 事 費	31,901	国 庫 補 助 金	19,052
	備 品 費 等	5,685	地 方 債	16,800
	外 壁 工 事 費	519	一 般 財 源	2,253
(10)施設の概要	第1研修室122.850㎡、第2研修室16.562㎡、第3研修室16.562㎡、 談話室26.085㎡、調理実習室24.843㎡、ロビー、ホール			
(11)管 理 運 営	大館市比内総合支所 地域振興係			
(12)利 用 者	農村高齢者及び若者・その他の市民			
(13)使用料金	無料（ただし営利を目的とする場合は、下表のとおり）（単位：円）			
	区 分	9：00～13：00	13：00～17：00	17：00～22：00
	第1研修室	2,340	2,340	2,930
	第2研修室	1,170	1,170	1,410
	第3研修室	1,170	1,170	1,410
	第2・第3研修室通し	1,760	1,760	2,110
	調理実習室	1,760	1,760	2,110
	談 話 室	1,170	1,170	1,410
	備考			
	1 暖房を使用した場合における使用料の額は、上記に定める使用料の額に100分の120を乗じて得た額とする。 2 使用時間を超えて使用する場合においては、1時間当たり120円（冬期間は180円）。を使用料の額に加算する。この場合において、30分未満の時間は切り捨てることとし、30分を超え1時間に満たない場合は1時間とみなすものとする。			
(14)利用状況 （令和7年度）	1,711人			

比-①⑥

(1) 名 称	大館市構造改善センター					
(2) 所 在 地	大館市比内町達子字曲谷地62番地 7					
(3) 工 期	平4. 8. 24～4. 12. 14					
(4) 開 設	平5. 1. 19					
(5) 設 計	昭建築設計室					
(6) 施 工 者	建物本体工事：(株)イトウ 機械設備工事：(株)田中工業所 電気設備工事：米代電気工業(株) 外 構 工 事：(有)菅原組		用 地 造 成：(有)菅原組 表土入れ替え：(有)菅原組 駐 車 場 造 成：(有)三浦建設			
(7) 面 積	建築面積 524. 778㎡ 床面積 490. 631㎡					
(8) 建 物 構 造	木造平家建					
(9) 総 事 業 費	81, 103千円					
	建設費 (千円)		財 源 (千円)			
	建物本体工事費	54, 497	国 庫 補 助 金	35, 333		
	機械設備工事費	7, 158	地 方 債	45, 000		
	電気設備工事費	4, 614	一 般 財 源	770		
	その他工事費	14, 834				
(10) 施設の概要	多目的ホール 154. 700㎡、研修室 45. 546㎡、調理実習室 39. 749㎡、 談話室 51. 135㎡、ホール、談話コーナー					
(11) 管 理 運 営	大館市比内総合支所 地域振興係					
(12) 利 用 者	農林業従事者・その他の市民					
(13) 使 用 料 金	無料 (ただし営利を目的とする場合は、下表のとおり) (単位：円)					
	区 分	9:00～13:00	13:00～17:00	17:00～22:00	全 日	
	多 目 的 ホ ー ル	2, 340	2, 340	2, 930	5, 850	
	第 1 研 修 室	1, 170	1, 170	1, 410	2, 930	
	第 2 研 修 室	1, 170	1, 170	1, 410	2, 930	
	第1・第2研修室通し	1, 760	1, 760	2, 110	4, 090	
	調 理 実 習 室	1, 760	1, 760	2, 110	4, 090	
	談 話 室	無料				
	備考					
	1 暖房を使用した場合における使用料の額は、上記に定める使用料の額に100分の120を乗じて得た額とする。					
	2 使用時間を超えて使用する場合においては、1時間当たり120円 (冬期間は180円)。を使用料の額に加算する。この場合において、30分未満の時間は切り捨てることとし、30分を超え1時間に満たない場合は1時間とみなすものとする。					
	(14) 利 用 状 況 (令和7年度)	2, 081人				

大⑥

公設総合地方卸売市場

大館市経済圏（県北2市2郡供給対象人口）の日常生活の安定と向上を図るため、秋田県卸売市場整備計画に基づき、流通機構の中核としての「公設総合地方卸売市場」を計画、約3億8,000万円で昭和45年10月着工、翌46年8月に完成した。事業開始は昭和46年8月27日だが、公設卸売市場としての流通圏は県北一帯はもちろん岩手・青森両県にまで及んでおり、生産者の利益を守り、消費者への安定供給を行う市場の役目は大きく、公正な取引とともに消費生活と物価の安定に寄与している。

- (1) 名 称 **大館市公設総合地方卸売市場** (TEL48-6760)
- (2) 所 在 地 大館市釈迦内字街道上1ほか
- (3) 工 期 昭45.10.15～46.8.20
- (4) 開 設 昭46.8.27
- (5) 設 計 (株)公共建築設計事務所
- (6) 施 工 者 (株)伊藤組
- (7) 面 積 敷地 24,897.8㎡ 建物 4,500㎡
- (8) 建物構造 卸 売 場…鉄骨造、屋根長尺カラー鉄板瓦棒葺、
外壁大波スレート葺一部二階建、
床コンクリート叩き一部大理石貼り
冷 蔵 庫…鉄筋コンクリート造、屋根アスファルト防水内部放熱加工
管理事務所…コンクリートブロック造平家建
- (9) 総事業費 378,406千円

建 設 費 (千円)				財 源 (千円)	
卸 売 場 建 物	93,863	電 気 通 信 設 備	14,000	県 補 助 金	80,000
仲 買 人 売 場 建 物	12,091	管 理 事 務 所	3,997	地 方 債	277,800
倉 庫	3,910	構 内 整 備 舗 装	57,347	一 般 財 源	20,606
買 荷 保 管 所	4,411	用 地 費	62,611		
冷 蔵 庫 建 物	14,241	暖 房 設 備	369		
冷 蔵 庫 機 械	19,340	業 者 事 務 室	8,160		
衛 生 設 備	1,190	廊 下	2,452		
給 排 水 設 備	51,494	事 務 費 そ の 他	28,930		
計		378,406		計	378,406

- (10) 施設の概要 卸売場 3,352.5㎡、冷蔵庫 442.7㎡、パッケージセンター 308㎡、仲買売場 434.8㎡、業者事務所(2階) 466.4㎡、倉庫 127.5㎡、買荷保管所 882㎡、駐車場 約20,000㎡

- (11) 取 扱 高 (令和7年度)

区 分	取 扱 高		平均取扱高 (1カ月当たり)		備 考
	金 額(千円)	数 量(t)	金 額(千円)	数 量(t)	
青 果 物	940,881	2,302	78,407	192	金額は、消費税及び地方消費税を含まない。
水 産 物	1,619,885	1,515	134,991	127	
計	2,560,766	3,817	213,398	319	

(12) 市場使用料

区 分		使 用 料	令和7年度使用料
卸 売 業 者 市 場 使 用 料		売上金額の1000分の0.75	2,074千円
卸売業者売場使用料	青 果	1㎡につき月額 27円	施設使用料 2,718千円
	水 産	〃 40.5	
仲 卸 業 者 売 場 使 用 料		〃 135	
倉 庫 使 用 料		〃 27	
業 者 事 務 室 使 用 料		〃 81	
冷 蔵 庫 使 用 料		〃 135	
パッケージセンター使用料		〃 62	

- (13) 管 理 運 営 大館市（農政課）
- (14) そ の 他 卸売市場特別会計予算(令和8年度当初)
- 歳入 売上使用料 1,882千円
- 施設使用料 2,718千円



大ー⑥⑥

コンポストセンター

生ごみと畜産廃棄物を原料にして良質な堆肥を生産し、これを土壌に還元することにより農薬や化学肥料の投入を極力抑えた農業生産を目指し、安全で新鮮な農産物を市民に供給する循環システムを消費者・生産者の連携の下に確立させるために建設された堆肥生産施設。

- (1) 名 称 **大館市コンポストセンター** (TEL49-3935)
 (2) 所 在 地 大館市大披字向台10番地
 (3) 工 期 平12. 7. 4～13. 3. 16
 (4) 開 設 平13. 4
 (5) 設 計 設計総括：(株)大建設計

建 物：秋田県建築設計事業協同組合
 プラント：(株)荏原製作所

- (6) 施 工 者 外 構 工 事：(有)佐久組
 機械設備工事：古家燃料(株)
 処理棟建築工事：花岡土建(株)
 電気設備工事：(株)大東電設
 脱臭棟、管理棟：沓澤建設(株)
 プラント工事：(株)荏原製作所東北支店

- (7) 面 積 敷地面積：9,600㎡
 施設面積：管理棟積36.48㎡、処理棟1,841.83㎡、脱臭棟330.00㎡、倉庫81.15㎡

- (8) 建 物 構 造 処理棟・・・鉄骨造、屋根折版、外壁波形ストレート横張
 管理棟・・・木造、屋根長尺カラー鉄板、腰壁杉板、壁不燃外装材
 脱臭棟・・・鉄骨造、屋根FRP板、外壁鉄骨材表わし

- (9) 総事業費 460,000千円

建 設 費 (千円)		財 源 (千円)	
プラント工事	240,000	国庫補助金	220,339
建設工事	190,000	地 方 債	162,100
外構工事	20,000	一 般 財 源	77,561
施設機械	10,000		
計	460,000	計	460,000

- (10) 施設の概要 処理方式：高速堆肥方式
 処理能力：16 t/日、4,000 t/年
 原 材 料：事業系生ごみ600 t/年、鶏糞3,100 t/年、もみ殻300 t/年
 生産能力：10 t/日、1,100 t/年

- (11) 管 理 運 営 大館市（農政課）

- (12) 製 品 販 売 堆肥「土っ恋しよ」
 ・粉堆肥 ばら製品：4,600円/t (税抜)、5,700円/t (配達込み) (税抜)
 ばら製品：1,610円/350kg (税抜)、袋詰製品：230円/15kg (税抜)
 ・ペレット堆肥
 ばら製品：3,100円/500kg (フルコン込み) (税抜)：バラ散布事業のみ
 袋詰製品：250円/15kg (税抜)

主な販売先：あきた北農業協同組合（経済部） TEL0186-45-1400
 ホームセンタージャンボグリーン TEL0186-49-2828

比一⑪

比内地鶏鶏糞処理施設

比内地鶏鶏糞等を一元的に堆肥化処理し、生産された良質堆肥の原料が全国ブランドの比内地鶏の鶏糞であることを前面に押し出す形でブランド化することで普及させ、本市の資源循環型農業の更なる発展を目指すために建設された堆肥生産施設。

- (1) 名 称 **大館市比内地鶏鶏糞処理施設** (TEL55-1004)
愛称：ヒナイドリームセンター
- (2) 所 在 地 大館市比内町八木橋字鎌谷地沢26番地29
- (3) 工 期 平23. 7. 1～25. 9. 13
- (4) 開 設 平25. 4. 1
- (5) 設 計 実 施 設 計：(株)恒谷汲川建築設計事務所
- (6) 施 工 者 処理棟・管理棟建築工事：平和建設(株)
造成工事：扇建設(株)
電気設備工事：(株)ユアテック大館営業所
発酵処理装置設置工事：中部エコテック(株)
堆肥後処理装置設置工事：東光鉄工(株)
ペレット製造装置：(株)アースエンジニアリング
- (7) 面 積 敷地面積：7,039㎡
施設面積：処理棟1230.66㎡、管理棟33.12㎡
- (8) 建物構造 処理棟……木造平家建
管理棟……木造平家建
- (9) 総事業費 251,616千円

建設費 (千円)		財 源 (千円)	
建築工事費	106,586	国庫補助金	97,059
造成工事費	13,044	地 方 債	134,600
電気設備工事費	16,695	一 般 財 源	19,957
機械設備費	76,356		
車両等購入費	17,201		
実施設計費	2,674		
用地測量費	1,732		
外構工事費	9,994		
その他経費	7,334		
計	251,616	計	251,616

- (10) 施設の概要 処理方式：高速堆肥方式
処理能力：5.2 t/日、1,163 t/年
原材料：鶏糞及びもみ殻1,467 t/年
生産能力：3.6 t/日、1,093 t/年
- (11) 管理運営 大館市（農政課）
- (12) 製品販売 堆肥「ヒナイドリーム」
・ペレット堆肥
ばら製品：1,750円/350kg(税抜)、2,500円/500kg(税抜)
フルコン製品：3,100円/500kg(税抜)、3,650円/500kg（配達込み）(税抜)
袋詰製品：250円/15kg(税抜)
主な販売先：あきた北農業協同組合（経済部） TEL0186-45-1400
ホームセンタージャパングリーン TEL0186-49-2828

田一⑩

大館市営牧場「雨池牧場」

団体営草地改良事業の一環として畜産振興の基盤の確立を図り、農業経営の安定に資するため設置された施設。

- (1) 名 称 **大館雨池牧場**
 (2) 所 在 地 大館市岩瀬字大川目元渡337ほか
 (3) 開 設 昭46. 4. 1
 (4) 面 積 敷地 487, 192m²
 (5) 改良工事
 ① 事業名 北鹿地域畜産基地建設事業（昭和61年度～平成2年度）
 ② 施工者 農用地技研株
 ③ 総事業費 71, 167千円

建設費 (千円)		財 源 (千円)	
基本施設整備費	47, 272	国庫補助金	42, 701
農業用施設整備費	19, 514	県補助金	14, 233
農機具等購入費	4, 381	一般財源	14, 233
計	71, 167	計	71, 167

- (6) 施設の概要 看視舎1棟 22. 8m²、農具舎1棟 29. 0m²、給水所 5カ所、
 トラクター1台 ほか
 (7) 管理運営 指定管理者：あきた北農業協同組合
 (8) 利用者 畜産従事者
 (9) 使用料金 子牛55円、成牛 231円 （1日1頭当たり放牧料）
 (10) 利用状況 1日平均頭数 17 頭（子牛 6 頭、成牛 11 頭）
 （令和7年度実績）放牧延べ頭数 2, 976 頭（子牛 1, 056 頭、成牛 1, 920 頭）



大ー⑥7

大館労働福祉会館「アポックセンター」

- (1) 名 称 大館労働福祉会館 (TEL42-6539 FAX43-1302)
- (2) 所 在 地 大館市豊町2-37
- (3) 工 期 平2.6.22～2.12.10
- (4) 開 設 平3.1.1
- (5) 設 計 (株)恒谷汲川建築設計事務所
- (6) 施 工 者 建 物 工 事 : (株)大成工務店
機械設備工事 : 同和工営(株)
電気設備工事 : 羽後電設工業(株)
- (7) 面 積 敷地 747.00㎡ 建築 514.73㎡ 延床 971.90㎡
- (8) 建 物 構 造 鉄骨造二階建
- (9) 総 事 業 費 204,238千円

建 設 費 (千円)		財 源 (千円)	
建 築 工 事 費	161,040	県 補 助 金	30,000
機 械 設 備 工 事 費	23,628	労 働 団 体 負 担 金	20,000
電 気 設 備 工 事 費	19,570	一 般 財 源	154,238
計	204,238	計	204,238

- (10) 施設の概要 1階…事務室 47.61㎡、管理人室 37.85㎡、中会議室 69.96㎡、
第1会議室 34.65㎡、第2会議室 24.84㎡、
研修室(和室) 26.77㎡、印刷室ほか 217.30㎡
2階…大会議室 289.84㎡、和室 63.88㎡、湯沸室 19.38㎡、
トイレほか 139.82㎡

- (11) 管理運営 指定管理者 : 大館労働福祉会館運営協議会

- (12) 利用料金

区 分	利用料金の上限額
大会議室	1室につき1時間当たり1,760円 (商品の宣伝、展示即売等営利又は営業を目的として使用する場合は、 3,510円)
和 室	1室につき1時間当たり1,170円 (商品の宣伝、展示即売等営利又は営業を目的として使用する場合は、 2,340円)

- 備考 1 使用時間が1時間に満たない部分は、これを1時間とみなす。
2 暖房料、燃料、持込みする電気器具に係る電気料等は、実費負担とする。

- (13) 利用状況
(令和7年度)

区 分	大 会 議 室		和 室		計	
	件数	利用人数	件数	利用人数	件数	利用人数
労 働 団 体	20件	1,230人	2件	40人	22件	1,270人
一 般	40	5,780	32	5,500	72	11,280
営 利	0	0	0	0	0	0
そ の 他	1	140	0	0	1	140
計	61	7,150	34	5,540	95	12,690

大-⑥8

技 能 セ ン タ ー

職業訓練法による認定団体及び中小企業の事業主等が行う技術労働者の養成並びに技能訓練に利用されている。

- (1) 名 称 **大館総合技能センター** (TEL43-2610)
- (2) 所 在 地 大館市有浦三丁目 6-22
- (3) 工 期 昭42. 2. 22~42. 3. 31 昭54. 7. 7~55. 9. 29 (増築)
- (4) 開 設 昭42. 4. 1
- (5) 設 計 (既設分) 恒谷一級建築士設計事務所
(増築分) ㈱恒谷汲川建築設計事務所
- (6) 施 工 者 (既設分) ㈱伊藤組
(増築分) ㈱岩建工務店
- (7) 面 積 敷地 462.80㎡ 建物 延622㎡ (1階 202㎡、2階 222㎡、3階 198㎡)
- (8) 建物構造 鉄筋コンクリート3階建
- (9) 総事業費 37,923千円 (既設分 8,098千円、増築分 29,825千円)
(財源内訳)

区 分	既 設 分 (千円)	増 築 分 (千円)
国 庫 補 助 金	2,000	9,000
県 補 助 金	2,000	9,000
寄 附 金	2,600	—
一 般 財 源	1,498	11,825
小 計	8,098	29,825
合 計	37,923	

- (10) 施設の概要 管理室その他 180.57㎡、教室 132.42㎡、実習場 309.01㎡
- (11) 管理運営 指定管理者：職業訓練法人 大館北鹿職業訓練協会
- (12) 利用状況 (令和7年度)
- ・在籍人員及び訓練入校生

区 分	1 年 生	2 年 生	計
木造建築科	0 人	3 人	3 人

- ・成人訓練 (技能向上訓練=受講者数) 221人
 - ・その他 (研修会等) 544人
- (13) 利用料金 認定団体が行う職業訓練は無料だが、その他の使用については次の使用料による。

区 分	利用料金の上限
小 教 室 (1 室につき)	1 時間当たり120円
大 教 室 (1 室につき)	1 時間当たり190円

※暖房料、燃料費等は実費負担とする。

大ー⑥9

大 館 矢 立 ハ イ ツ

平成12年度に宿泊棟・本館棟の改修によりリニューアルオープンした大館矢立ハイツは、温泉と山並みと清流に囲まれた自然の中、勤労者と市民の保養の場として利用されている。

平成19年には、新たな温泉井を掘削、源泉掛け流しの温泉は湯量も豊富で「たいへん温まる」と好評を得ている。

- (1) 名 称 **大館矢立ハイツ** (TEL51-2311 FAX51-2314)
- (2) 所 在 地 大館市長走字陣場311
- (3) 再 開 設 平7.6.1
- (4) 面 積 敷地 63,186.18㎡
建築 3,417.91㎡ (本館棟・宿泊棟及び浴場棟 2,982.41㎡、渡り廊下・機械室棟 435.50㎡)
- (5) 構 造 RC造4階建
- (6) 施設の概要 客室 12(定員52人)、レストラン (90人収容)、大広間 80畳、カラオケルーム3室、男女浴場、露天風呂、売店
- (7) 管理運営 指定管理者：株式会社やたて
- (8) 利用状況 入浴42,831人、宿泊3,495人 (令和7年度)
- (9) 利用料金 (R.5.1～)

区 分	単 位	利用料金の上限額	適 用
宿 泊 料 金	1人1泊 (食事を除く。)	6,500円	繁忙期に関しては金額の変更があり
入 湯 料 金	1人1回	500円	
会議室利用料金	1時間	1,500円	
カラオケルーム 利 用 料 金	1室 1時間	7人用	午前10時から 午後6時まで は、2分の1 の額とする。
		15人用	
		20人用	

大ー⑥9

道の駅「やたて峠」

平成7年度に、駐車場およびトイレ休憩施設を整備した矢立峠駐車場は、国道7号線の秋田県と青森県の県境に位置し、自動車交通の要所であることから、大館矢立ハイツを含めた泊まれる道の駅として市民および道路通行車の憩いの場として知られている。

- (1) 名 称 **道の駅「やたて峠」**
- (2) 所 在 地 大館市長走字陣場420
- (3) 開 設 平8.2.29
- (4) 面 積 敷地 67,000㎡ 建築 109.70㎡ (トイレ休憩施設)

大ー⑦⑩

二井田市民集会所（ハチ公荘）（令和8年3月31日廃止）

- | | |
|--------------|---|
| (1) 名 称 | 大館市二井田市民集会所 |
| (2) 所 在 地 | 大館市二井田字田子森1番地1 |
| (3) 工 期 | 昭62. 9. 8～63. 3. 15 |
| (4) 開 設 | 昭63. 7 |
| (5) 設 計 | 石田建築設計事務所 |
| (6) 施 工 者 | 建 物 工 事：才信・片山建設共同企業体
電気設備工事：(有)藤電機工業
衛生設備工事：同和工営(株)大館支店
暖房設備工事：(株)田中工業所 |
| (7) 面 積 | 敷地 34,609.32㎡ 建物 559.48㎡ |
| (8) 建 物 構 造 | 木造平家一部鉄筋コンクリート造 |
| (9) 総 事 業 費 | 116,116千円（62年度 110,616千円、63年度 5,500千円）
（国庫補助金 26,000千円[工配法補助]、起債 76,600千円、
一般財源 13,516千円） |
| (10) 施設の概要 | 会議室 69.56㎡、浴室2室115.67㎡、研修室3室59.61㎡、
調理室・倉庫・その他 294.77㎡、事務室 19.87㎡ |
| (11) 管 理 運 営 | 指定管理者：(株)友愛ビルサービス |
| (12) 収 容 人 員 | 会議室 60人、研修室 10人×3室 |
| (13) 利 用 状 況 | 0人（令和7年度） ※令和6年4月5日から休業中 |

大-⑦①

とむとむの湯 湯夢湯夢の里

- (1) 名 称 **湯夢湯夢の湯** (TEL52-2502)
- (2) 所 在 地 大館市十二所字後田34
- (3) 工 期 平2. 3. 17～6. 3. 15
- (4) 開 設 平2. 10. 6
- (5) 設 計 (有)佐藤総合企画
- (6) 施 工 者 建物工事・外溝工事：(株)イトウ
電気設備工事：同和工営(株)、(株)ユアテック
機械設備工事：大館桂工業(株)
空調設備工事：大館桂工業(株)、(株)巽工業所
給排水衛生設備工事：大館桂工業(株)
- (7) 面 積 敷地 19,134.44㎡ 建物 458.44㎡
- (8) 建物構造 鉄筋コンクリート造
- (9) 総事業費 1,207,649千円 ※温水プール(平24. 3. 31閉館)含む
(地方債 890,400千円、基金 20,000千円、一般財源 297,249千円)
- (10) 施設の概要 公衆浴場 226.76㎡ (建築面積)
露天風呂 41.92㎡ (建築面積)
倉庫・休憩室・渡り廊下 157.01㎡ (建築面積)
観覧席 83.05㎡
公衆トイレ 32.75㎡
イベント広場 30m (円直径)
滝 高さ5m×幅10m
カリヨン(1基) 高さ15m
- (11) 管理運営 指定管理者：(株)友愛ビルサービス
- (12) 利用状況 39,294人 (令和7年度)
- (13) 開館時間 4月～10月 午前6時～午後10時
11月～3月 午前6時～午後9時
- (14) 休 館 日 毎月第1、第3月曜日(祝日、振替休日に当たるときは翌日)
- (15) 料 金 (利用料金の上限額) (R8. 5. 1～)

区 分	公衆浴場	回数券 (11枚綴)	休 憩 室
大 人 (中学生以上)	400円	4,000円	300円 (高校生以上)
子 供 (小学生)	250円	販売なし	200円 (中学生含む)

比ー⑱

大館市ベニヤマ自然パーク「比内ベニヤマ荘」

新林業構造改善促進対策実験事業、労働環境施設整備事業により、緑豊かな自然環境を利用し休養と健康増進及び研修に寄与するために宿泊施設、屋内温泉プール、リハビリテーションの複合施設として設置。

(1)名 称	比内ベニヤマ荘 (TEL57-2324)	
(2)所 在 地	大館市比内町大葛字金山沢口 5	
(3)工 期	管理休養施設	トレーニング施設
	昭55. 7. 18～56. 6. 30 昭62. 9. 25～63. 1. 19 (増築)	昭54. 11. 8～56. 7. 30 昭57. 7. 1～57. 8. 29 (増築)
(4)開 設	昭56. 6. 5	
(5)設 計	(株)山本建築設計事務所	
(6)施 工 者	建物本體工事：平和建設(株) 整 地 工 事：(有)菅原組 水 道 工 事：(有)羽沢組 給排水暖房工事：(株)大進工機	揚 湯 工 事：大手興産(株) 電気設備工事：(有)菅良電設 給 排 水 工 事：(有)明祝商事
(7)面 積	建築面積 1,187.405m ²	建築面積 1,019.880m ²
(8)建物構造	鉄筋コンクリート造二階建	鉄骨造一部木造平家建
(9)総事業費	381,458千円	
	建設費 (千円)	財 源 (千円)
	建築工事費等 301,829	国庫補助金 112,528
	管理休養施設増築工事費 49,635	地 方 債 88,500
	トレーニング施設増築工事費 29,994	一 般 財 源 180,430
(10)施設の概要	研修室 (和室 40人収容)：8 畳 3 室・10 畳 4 室・12 畳 1 室、 大研修室 (大広間)：90 畳・ステージ付 (40 畳と 50 畳に間仕切り可)、 食堂：30 人収容、談話コーナー、洗面所、トイレ、リハビリ室 (休憩室)、 浴室：男女各 1、屋内プール：25m・7 コース、幼児用プール	
(11)管 理 運 営	休止中	
(12)使 用 状 況	休業中	

比ー①⑨

大館市ベニヤマ自然パーク「コテージ・公園」

山村振興等農林漁業特別対策事業の一環として、都市農村交流の促進による交流により、山村振興地域農畜産物の販路拡大、生産者の所得の増大並びに就業所得機会創出に資するために設置。

- (1) 名 称 **自然資源等活用型簡易宿泊施設（コテージ）・自然資源等活用型公園**
(TEL57-2324)
- (2) 所 在 地 大館市比内町大葛字ホッパ沢 8、金山沢口 1
- (3) 工 期 平11. 8. 5～12. 1. 10
- (4) 開 設 平12. 1. 19
- (5) 設 計 (株)ウヌマ地域総研
- (6) 施 工 者 建物本体工事（コテージ 3 棟、便所 1 棟）：平和建設(株)
建物本体工事（コテージ 3 棟）：(株)ヤナギヤ
機械設備工事：扇建設(株) 電気設備工事：米代電気工業(株)
公園設備工事（広場・管理道路・炊事棟 1 棟）：(株)武田組
設計業務委託：(株)ウヌマ地域総研
工事監督業務委託：(株)ウヌマ地域総研
設計積算電算処理業務委託：秋田県土地改良事業団体連合会
- (7) 面 積 コテージ 6 棟 271.44㎡ 広場：15,000㎡
- (8) 建物構造 木造平家建
- (9) 事業費 253,135千円

建設費（千円）		財 源（千円）	
建物本体工事費	63,788	国庫補助金	109,787
機械設備工事費	29,400	地 方 債	137,000
電気設備工事費	16,855	一 般 財 源	6,348
公園設備工事費	121,351		
その他工事費	21,741		

- (10) 施設の概要 コテージ 6 棟：271.44㎡（1 棟 45.24㎡）、広場 15,000㎡、
便所棟：19.36㎡、炊事棟 51.84㎡、遊具
- (11) 管理運営 委託事業者：大館市ベニヤマ自然パーク管理会
- (12) 使用料金 1 自然資源等活用型簡易宿泊施設（コテージ）使用料金

区 分	時 間	金 額
休 憩 料	午前11時～午後3時	6,200円
宿 泊 料	午後4時～翌日午前10時	15,200円

- ・規定時間を超えた使用を認められたときの当該超えた時間の利用料金は、当該超えた使用時間（1時間未満であるときは、1時間として計算するものとする。）に、1時間当たり1,350円を乗じて得た額とする。
- ・2泊以上継続して使用する場合は滞在期間中の休憩料は、徴収しない。

2 公園使用料金

区 分	時 間	金 額
キャンプサイト	午後4時～翌日午前11時	1,550円

- (13) 使用状況 (令和7年度)
- ・利用人数：635人（コテージ 631人 公園 4人）

比一②〇 大館市ベニヤマ自然パーク「大葛金山ふるさと館」

山村振興等農林漁業特別対策事業の一環として、大葛金山歴史資料や民俗資料の展示保存並びに伝統芸能の伝習保存を通じ、地域住民の歴史文化の理解を深めるとともに都市生活者との交流を促進し、地域活性化を図るための施設である。

- (1) 名 称 自然資源等活用型交流促進施設（大葛金山ふるさと館）（TEL57—2324）
- (2) 所 在 地 大館市比内町大葛字金山沢口5－2
- (3) 工 期 平10.10.19～11.2.22
- (4) 開 設 平11.3.5
- (5) 設 計 昭建築設計室
- (6) 施 工 者 建物本体工事：平和建設㈱
機械設備工事：扇建設㈱
電気設備工事：㈱安藤電気工事所
- (7) 面 積 建築面積 256.71㎡ 床面積 233.52㎡
- (8) 建物構造 木造平家建
- (9) 総事業費 70,000千円



建設費（千円）		財 源（千円）	
建物本体工事費	44,257	国庫補助金	35,000
機械設備工事	10,321	地方債	34,000
電気設備工事費	5,869	一般財源	1,000
その他工事費	9,553		
計	70,000	計	70,000

- (10) 施設の概要 資料展示コーナー（金山史跡、金山墓地の写真等、金山太鼓、からめ節など伝統芸能の資料展示）、多目的ホール（金山太鼓、金山からめ節の伝統芸能の伝承活動）、更衣室、事務室、物品庫
- (11) 開館時間 午前9時～午後4時
多目的ホールは、午前9時～午後9時
- (12) 管理運営 委託事業者：大館市ベニヤマ自然パーク管理会
- (13) 使用料金上限 大葛金山ふるさと館 使用料金

区分	使用の単位	利用料金
多目的ホール	1時間につき	650円

備考

- 1 小学校に就学する前の者は、無料とする。
- 2 使用時間が1時間未満であるときまたは使用時間に1時間未満の端数があるときの当該端数は、1時間として計算するものとする。

- (14) 使用状況（令和7年度） 15人

田一⑪、⑫、⑬

多目的研修集会施設

(1) 名 称	大館市たしろ温泉ユップラ		大館市五色湖 ロ ッ ジ	大館市五色湖 緑 地 公 園
	〔大館市温泉 保養施設〕	〔大館市交流 促進施設〕		
(2) 所 在 地	大館市岩瀬字上岩瀬塚の岱43-1		大館市岩瀬字大川目 元渡28-14	大館市岩瀬字大川目 元渡148
(3) 工 期	平9. 2. 14～9. 12. 10	平10. 10. 21～11. 7. 30	平7. 11. 14～8. 3. 19	平5. 9. 3～7. 2. 28
(4) 開 設	平10. 4. 1	平11. 8. 1	平8. 4. 1	平7. 4. 1
(5) 設 計	(株)小畑勇設計事務所	(株)小畑勇設計事務所	佐藤士朗建設設計	佐藤士朗建設設計ほか
(6) 施 工 者	イトウ・山久建設 共同企業体	イトウ・山久建設 共同企業体	大成・古家建設 共同企業体	(株)田代建設ほか
(7) 面 積	建築面積1, 479. 44㎡	建築面積：683. 21㎡	建築面積：651. 45㎡	敷地面積：25, 000㎡
(8) 建 物 構 造	R C造一部2階建	R C造2階建	木造2階建	木造一部R C 2階建 (休憩棟)
(9) 総 事 業 費	721, 364千円	324, 675千円	62, 766千円	290, 222千円
建 設 費 (千円)	工事費 634, 252	工事費 289, 499	工事費 60, 337	工事費 274, 650
	委託料 26, 881	委託料 12, 621	委託料 2, 163	委託料 14, 255
	備品購入費 60, 231	備品購入費 22, 555	その他 266	その他 1, 317
財 源 (千円)	地 方 債 592, 000	国 庫 139, 072	国 庫 31, 383	国 庫 143, 869
	一般財源 129, 364	地 方 債 162, 500 一般財源 23, 103	一般財源 31, 383	一般財源 146, 353
(10) 施設の概要	浴室・大広間・ レストラン等	研修室・宿泊室等	宿泊室・食堂・ドッグプ レイルーム等	休憩棟・炊事棟 ・トイレ等
(11) 管 理 運 営	指定管理者：(株)タクト		大館市（田代総合支所地域振興係）	
(12) 使用料金	入浴料金 大人 450円 子供 250円	宿泊料(R8. 6. 1～) 〔洋室 A(部屋風呂有)〕 大人 6, 000円～ 子供 4, 800円～ 〔洋室 B(部屋風呂無)〕 大人 5, 500円～ 子供 4, 400円～ 〔和室〕 大人 5, 500円～ 子供 4, 400円～ 〔ファミリールーム〕 大人 5, 500円～ 子供 4, 400円～ ※1室1名利用の場合は上記料金に 1, 000円を加算した額 ※繁忙期及び金・土・日・祝日・ 祝前日には料金の加算有。	宿泊料 1階宿泊室 一般（大学生以上） 3, 300円 高校生以下 2, 200円 児童又は生徒の研修 1, 100円 2階宿泊室 一般（大学生以上） 2, 750円 高校生以下 1, 830円 児童又は生徒の研修 910円 休憩（ホール又は食堂それぞ れ一室につき） 550円 ペット同伴一匹につき 1, 100円	改修工事のため休業 1基1泊530円(税込)
(13) 利用状況 (令和7年度)	88, 267人	2, 004人	86人	0人

比-②1

道の駅ひない「ブルミエ比内」

勤労者福祉施設として平成3～4年度に雇用促進事業団との共有で建設し、平成15年度に72万4,500円で雇用・能力開発機構より購入した。「道の駅ひない」を構成する施設として観光情報の提供並びにレストランで特産の農産物を利用したメニューを提供し、地域の観光に寄与している。

- (1) 名 称 **大館市ブルミエ比内** (TEL55-1000)
- (2) 所 在 地 大館市比内町扇田字新大堤下93-11
- (3) 工 期 平3.10.21～4.8.17
- (4) 開 設 平4.8.17
- (5) 設 計 能代山本地区設計事業協同組合
- (6) 施 工 者 建物本体工事：丸山建設(株)
外構工事：(株)武田組
給水工事：(有)明祝商事
内装工事：阿部内装店
機械警備配線工事：青森綜合警備保障(株)
電話取付配線工事：N T T大館支店
- (7) 面 積 建築面積 851.74㎡ 床面積 833.24㎡
- (8) 建物構造 鉄筋コンクリート造平家建
- (9) 総事業費 215,184千円 (共有割合：42.781%)

建 設 費 (千円)		財 源 (千円)	
建物本体工事費	106,195	基 一 般 財 源	129,539
付帯工事費	22,660		85,645
設計監理費	5,629		
外壁工事費	32,476		
給水工事費	283		
内装工事費	1,948		
機械警備配線工事費	465		
電話取付配線工事費	541		
その他工事費	44,987		
計	215,184	計	215,184

- (10) 施設の概要 レストラン
比内地鶏やとんぶり、きりたんぽ鍋など地元特産品を素材とした豊富なメニューが好評である。
- (11) 開館時間 午前9時～午後5時 時間を変更する場合がある。
休館日 月曜日 (祝日の場合は、翌日)・年末年始
- (12) 指定管理者 (株)比内物産開発

(13) 利用料金上限

区 分	利用料金(1時間当たり)	
	右記以外	営利を目的とした利用
会 議 室	570円	1,130円
研修室(和室1室)	570円	1,130円
研修室(和室全室)	850円	1,680円

備考

- 1 使用時間が1時間に満たない場合は、1時間として算定する。
- 2 物品等の販売・展示会等での使用は、営利を目的とした使用とする。

(14) 利用状況 (令和7年度) 28,229人



比一②

道の駅ひない 大館市比内軽食・直売コーナー「とっと館」

「道の駅ひない（比内鶏の里）」の中核的施設として、地場産秋田杉の集成材ほか木材がふんだんに使われている。内部は軽食・直売・物産の3コーナーに分かれており、新鮮な農林水産物の直売や比内地鶏、とんぶりなどの地域特産物の提供ほか観光情報の提供などを行い、県内外の多くの利用者に親しまれるとともに地域の産業振興に資することを目的に建設。

- (1) 名 称 **大館市比内軽食・直売コーナー**（TEL50－7700）
- (2) 所 在 地 大館市比内町扇田字新大堤下93－11
- (3) 工 期 平13. 3. 19～13. 7. 31
- (4) 開 設 平13. 8. 4
- (5) 設 計 昭建築設計室
- (6) 施 工 者 建物本体工事：丸山建設(株)
看板設置工事：(株)佐野組
- (7) 面 積 建築面積 321.79㎡ 床面積 241.17㎡
- (8) 建物構造 木造平家建
- (9) 総事業費 99,981千円

建 設 費 （千円）		財 源 （千円）	
建物本体工事費	85,785	国庫補助金	44,972
看板設置工事	2,104	地方債	39,000
工事監督費	1,995	一般財源	16,009
工事雑費	60		
備品費	9,904		
手数料・負担金	133		
計	99,981	計	99,981

- (10) 施設の概要 軽食コーナー 31.17㎡ うどん・そば等軽食の提供
直売コーナー 64.43㎡ 新鮮な農林水産物の直売
物産コーナー 55.35㎡ 特産物ほか土産品の提供
- (11) 開館時間 午前9時～午後6時
定休日 年末年始、1月～3月の木曜日（休日の場合は翌日）
- (12) 指定管理者 (株)比内物産開発
- (13) 使用料金 無 料
- (14) 利用状況 (令和7年度) 76,508人

大ー⑦②

大館スカイパーキング

安全かつ円滑な道路交通を確保するため交通安全対策の観点から建設されたもので、現在は屋外平面部分を利用した定期駐車専用駐車場として利用されている。

- | | |
|-----------|--|
| (1) 名 称 | 大館スカイパーキング (都市計画課 TEL43-7082) |
| (2) 所 在 地 | 大館市字馬喰町17 |
| (3) 工 期 | 平5. 6. 25～6. 3. 15 |
| (4) 開 場 | 平6. 4. 1 |
| (5) 設 計 | (株)パスコ |
| (6) 施 工 者 | (株)イトウ |
| (7) 面 積 | 敷地 983.52㎡ 建物 2,290.52㎡ |
| (8) 建物構造 | 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 |
| (9) 総事業費 | 780,000千円 (国庫補助金 195,000千円、市費 585,000千円) |
| (10) 駐車台数 | 17台 (平面部分) ※長さ 5.5m以下、幅 2.3m以下 |
| (11) 利用時間 | 通年、終日使用可能 |
| (12) 駐車料金 | 定期駐車券 7,600円/月 (1ヵ月単位での販売) |
| (13) 管理運営 | 大館市 (都市計画課) |
| (14) 利用状況 | (令和7年度)・定期駐車券発行枚数 97枚 |

大ー⑦③

犬都記念公園 ドッグラン

平成17年10月に完成した犬都記念公園は、公園全体が駐車場を併設したドッグランとなっており、ドッグラン (A) とドッグラン (B) の2つのエリアが整備されている。

大館市は「忠犬ハチ公」のふるさととしても知られ、犬と密接なかかわりがあることから、犬都記念公園は大館市を象徴する施設となっている。

- | | |
|-----------|--|
| (1) 名 称 | 犬都記念公園ドッグラン (都市計画課 TEL43-7082) |
| (2) 所 在 地 | 大館市釈迦内字上大留 |
| (3) 面 積 | 4,976㎡ |
| (4) 施設の概要 | ドッグラン ((A)1,617㎡、(B)239㎡)、駐車場31台、管理棟1棟、シェルター2基、パラソル付きベンチ2基、ドッグポール2基 |
| (5) 利用料金 | シーズン券 2,000円、1ヵ月券 500円 |
| (6) 利用期間 | 4月下旬～10月31日 (雨天時休園) |
| (7) 利用時間 | 午前9時～午後5時 |
| (8) 利用状況 | (令和7年度)
①シーズン券 145件
②1ヵ月券 128件
③利用人数 4,654人
④利用頭数 4,511頭 |



大-⑦④

秋 田 犬 の 里

- (1) 名 称 **大館市観光交流施設「秋田犬の里」** (TEL59-4649)
- (2) 所 在 地 大館市御成町一丁目13番1号
- (3) 工 期 平30. 3. 19～令 2. 1. 31
- (4) 開 設 令元. 5. 8
- (5) 設 計 基本：(有)アトリエ建築設計室
実施：三浦・坂本設計共同体
詳細設計：(株)創研コンサルタント
- (6) 施 工 者 建築工事：白川・藤和特定建設工事共同企業体
電気設備工事：奥羽電気設備(株)
機械設備工事：(株)田中工業所
ペレットボイラー設置工事：古家燃料(株)
展示工事：(株)乃村工藝社
H30周辺整備工事：白川建設(株)
H30街灯設置工事：大館桂工業(株)
H31周辺整備工事：白川建設(株)
- (7) 面 積 敷地 16,741.19㎡ 延べ面積 1,246.17㎡ 建築面積 1,359.36㎡
- (8) 建 物 構 造 鉄骨造 二階建て
- (9) 総 事 業 費 1,068百万円
(国 267百万円、県 237百万円、地方債 430百万円、一般財源 134百万円)
- (10) 施設の概要 会議室 46.75㎡
イベントコーナー 94.50㎡
秋田犬展示室 95.20㎡
芝生広場 2,546.07㎡
多目的広場 5,762.24㎡
駐車場 5,924.27㎡
- (11) 管 理 運 営 大館市 (観光課)
- (12) 利 用 状 況 211,778人 (令和7年度)
- (13) 開 館 時 間 午前9時～午後5時
- (14) 休 館 日 12月31日及び1月1日
- (15) 料 金 (1)秋田犬の里使用料

区分	使用の単位	使用料
会議室	1時間につき	11,680円
イベントコーナー	1時間につき	23,360円
秋田犬展示室	1時間につき	23,360円
犬一時預かり室ペット用ケージ	1ケージ1時間につき	580円

(2) 芝生広場及び多目的広場使用料

使用の単位		使用料
1区画 (200㎡)	1日につき	157,700円
	1時間につき	17,520円

(3) 鉄道パーク使用料

区分	使用の単位	使用料
手こぎトロッコ	1人1回につき	200円

(4) 駐車場使用料

使用の単位		使用料
1区画	1日につき	10,510円
	1時間につき	1,160円

